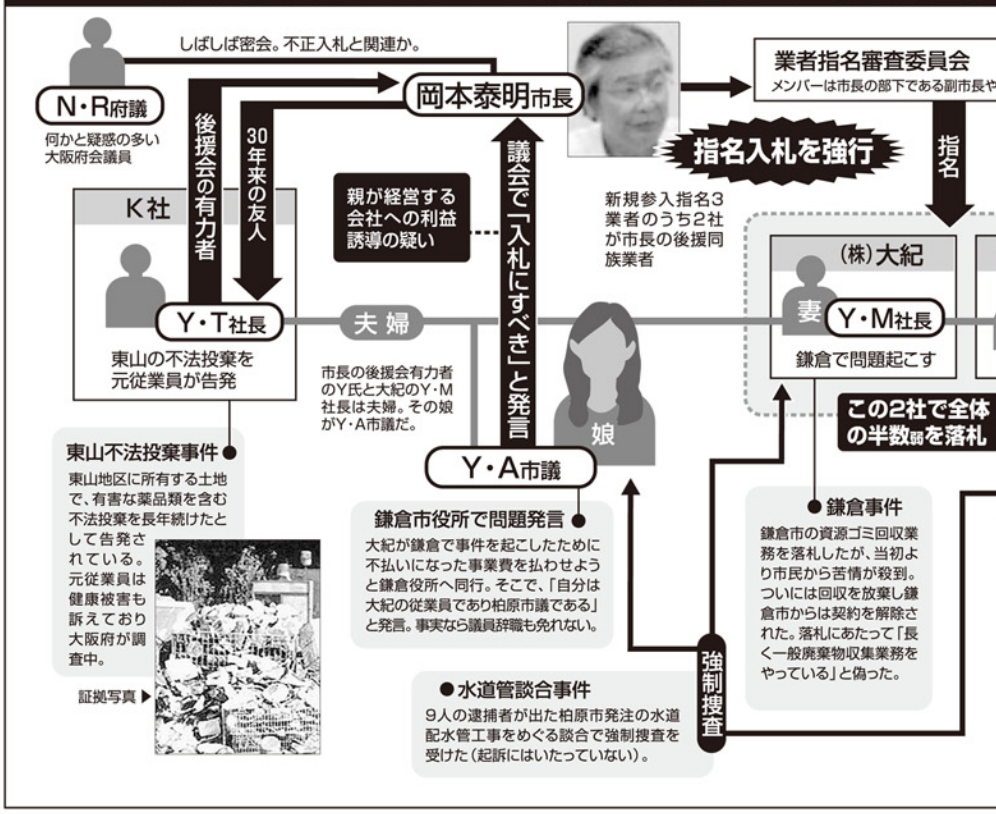
不正や疑惑のない柏原市政を実現しよう

岡本市長およびY・A議員周辺をめぐる疑惑の数々



市長周辺の疑惑解決を
Y・A市議は鎌倉で問題行動

柏原市の財政改革を進める上でネックになっているのは、市長周辺につきまとう疑惑の数々である。

平成十八年の水道工事に関する談合事件では、九人の逮捕者が出た。逮捕者はすべて業者側であったが行政側にも問題があったのではないかという市民の疑惑は残ったままだ。

その疑惑が再燃したのが、今年の一般家庭ゴミに関する入札だった。

本紙ですでに報じている通り、岡本泰明市長の後援会の有力者Y氏の関連業者二社が全体の半数近くを落札したのだ。入札は、誰もが参加できる一般入札ではなく「指名入札」。その二社は市から指名を受けて入札に参加した。ところが、二社とも、公共の事業に参入できるような真面目な業者ではなかった。特に株式会社大紀は、過去に鎌倉市の資源ゴミ収集において大問題を起こしている。

鎌倉市で問題起こし契約解除された大紀

大紀は、鎌倉市の一般入札に参加し資源ゴミ回収を落札したが、一昨年暮れに社内トラブルで回収を放棄。街には回収されないゴミがいつまでも放置されたままという前代未聞の事態を起こした。

被害を受けた鎌倉市からは契約を解除され、当然、事業費の支払いも凍結された。ところが大紀は、厚顔にも鎌倉市役所を訪れて支払いをするよう迫った。

驚くべきは、その席にY・A柏原市議が同席していたことだ。同市議は、岡本市長の有力後援者で、大紀の実質的オーナーである前述のY氏の実の娘である。

その席で自分は「大紀の従業員であり、柏原市議である」と名乗って交渉したというのである。これは明らかに違法であり議員辞職も免れない行為だ。

現在Y・A議員は、市議会の副議長の要職にあり、その事実を否定しているという。しかし、このことは現在係争中の裁判の論点ともなっており、いずれ司法の判断が下されるだろう。

疑惑が目立つY・A議員の周辺

Y・A議員は、かつて議会で一般家庭ゴミの入札制導入を促す発言をし、結果、親が経営する業者が、全体の半数近くを入札した。

常識的に考えると「利益誘導」の疑いが強い。また、前述の水道工事談合事件では、大紀もY・A議員個人も、起訴こそされていないが強制捜査を受けている。

さらには、東山の不法投棄、市税滞納、虚偽申請といった市民が首を傾げる疑惑ばかりが取りざたされるY氏と大紀およびY・A議員の周辺である。

岡本市長は、Y氏が自らの有力後援者であるからといって、これらの疑惑を見過ごしてはならない。不正のない市政実現のために、まず解決すべき課題だ。

はまうら佳子の元気が出るコラム

チェンジ

9月の初旬でした。家庭ゴミの回収ステーションに子ネコが捨てられているのを、回収スタッフの一人が見つけて、私のところまで連れてきました。黒ネコで、わずか10センチほどの小さな体を震わせていました。

そのスタッフ、見た目はごつい兄ちゃんですが「かわいそうだ」と、私がネコ好きなのを知っていて連れてきてくれたのです。そのやさしい気持ちがうれしくて、面倒を見ることにしました。

ネコ用のミルクを毎日少しずつ与え、大事に育てたところ、今では元気に我が家のリビングを走り回っています。書き損じの紙を丸めて床に投げてやると、小さな前足でじゃれついて、いつまでも遊んでいます。

その愛らしい姿をながめながら、おいしい紅茶で一服すると、心も和らぎます。

しかし、後日、悲しい話を聞きました。同じ場所で今度は子ネコがゴミ袋の中に入れられていたというのです。

そのスタッフが回収前に気づいて、袋から出してやり家で飼おうとしたのですが、弱っていたのか3日ほどで死んでしまったそうです。同じ黒ネコだったとのこと、うちに来たネコと兄弟だったかも知れません。

やさしい気持ちに救われた小さな命、兄弟の分も生きられるよう精一杯育ててやろうと思います。

石臼手挽き
蕎麦切りの店
手打そば和

営業時間／11:30～14:30
18:00～20:30
定休日／月曜日
柏原市大正1丁目6-33 ☎971-6036